

Vol.21

2007年5月

[はんさん]は[Hot And New South Akita NPO]の頭文字から名付けた造語。[県南のNPOを情報でつなぐ]という思いをこめました。

# はんさん



4月28日(土)、角館企画集団 トライアングル主催の「こまち娘・ハイカラさん・鎧姿体験」での一コマ。観光客に囲まれるこまち娘とハイカラさん。(詳しい団体紹介は“活動ウォッチング”をご覧ください。)



トピック

**災害に備えて** ~ボランティア活動が活かされていくために~

活動ウォッチング

**角館企画集団 トライアングル**

クローズアップ/助成金情報/イベント情報/コラム

トピック

# 災害に備えて

## ボランティア活動が活かされていくために

1995年に発生した「阪神・淡路大地震」をきっかけに、全国的に災害時のボランティア活動の基盤整備への取り組みが進められています。秋田県でも、「秋田県災害ボランティア活動指針」が制定され、災害時のボランティア活動に対する期待は高まっています。そこで、今月のトピックでは、社会福祉協議会・ボランティア協会が取り組んでいる地域防災対策と災害ボランティア活動を紹介します。NPO・市民活動が共に地域防災に参画して自主活動を支える仕組みづくりを考えていきましょう。

### 災害救助

#### 秋田ボランティア協会

会長 菅原雄一郎さん

秋田ボランティア協会では、全国の仲間と共に、阪神・淡路大震災、新潟県中越地震時などの被災現場で、ボランティア派遣・活動資金提供、リフト付き福祉車両の長期貸し出し等の活動を行いました。また今回の能登半島地震でも現地で情報収集を行いました。被災現場での活動は、事前に現地窓口と連絡してから行動する

ことが重要です。また、県外からの応援は、基本的に地元の人々が活動できるまでですが、仮設住宅に転居してからボランティアの力が必要です。災害は、弱い人や古い物を直撃します。したがって被災現場での経験は、地域社会でのボランティア活動でも大いに役立つのです。



▲新潟県川口町災害ボランティアセンターの様子

### 参考文献

## こうべからのメッセージ 復刻版

### 今、グッときたら...

(生活協同組合コープこうべ生活文化・福祉部 発行)

阪神・淡路大震災の体験を通して、見えてきたもの、感じたこと、知恵や工夫などが紹介されています。今後の地震への備えとして、是非参考にさせていただきたい1冊です。

●問い合わせ先：コープこうべ生活文化・福祉部  
1冊250円(税込み) TEL 078-431-9383



## 地域防災

### 社会福祉法人 仙北市社会福祉協議会

事務局次長 河原田次朗さん

ボランティアコーディネーター

嵯峨 晃子さん

仙北市では、地域住民や関係機関と共に災害時のことを考え、対応意識を高めようと、平成17年から「災害時に備えよう！地域防災講座」を2回にわたり開催してきました。第1回目は、災害時の様子が映されているビデオの上演と新潟県中越地震の現地実情報告。第2回目は、災害を想定し、地域住民主体の防災を皆で考えるワークショップを行いました。この講座を通じて、地域をもう一度見直す、災害を人ごとではなく、身近に感じていただくきっかけになっしていくことを目指しております。



▶第1回地域防災講座の様子

## 災害ボランティア コーディネーター養成

### 社会福祉法人

### 秋田県社会福祉協議会

### 秋田県ボランティアセンター

主事 笈川 卓也さん

秋田県社会福祉協議会では、平成16年度から、災害時に被災地の災害ボランティアセンターを設置する市町村社会福祉協議会の職員などを対象に、災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催しています。講座は災害ボランティアコーディネーターの役割、運営、被災者のニーズ対応など4日間行われます。変化する被災者のニーズや災害現場の状況を把握しながら、ボランティアを適切に受け入れ、コーディネーターとしていくことが、災害ボランティアセンターの大きな役割です。今後は一般の方々にも参加していただき、たいと思っています。



▶災害ボランティアコーディネーター養成講座の様子

## 災害時のボランティアに関する問い合わせ先

| 市町村         | 住所              | 電話           |
|-------------|-----------------|--------------|
| 横手市社会福祉協議会  | 横手市四日町3-23      | 0182-36-5377 |
| 湯沢市社会福祉協議会  | 湯沢市古館町4-5       | 0183-73-8696 |
| 大崎市社会福祉協議会  | 大崎市小貫高畑字中荒所60-5 | 0187-63-0277 |
| 仙北市社会福祉協議会  | 仙北市角館町小勝田間野54-5 | 0187-54-2493 |
| 美郷町社会福祉協議会  | 美郷町飯詰字北中島31-3   | 0187-83-2122 |
| 羽後町社会福祉協議会  | 羽後町林崎字五林坂21-1   | 0183-62-5313 |
| 東成瀬村社会福祉協議会 | 東成瀬村田子内字仙人下30-1 | 0182-47-2700 |
| 秋田県社会福祉協議会  | 秋田市旭北栄町1番5号     | 018-864-2799 |

〈次号トピックのテーマ〉

POO(企業・官利組織)の社会貢献活動

〈地域社会での役割を担って〉

# 活動ウォッチング

県南地域で活動している団体を紹介します。活動に興味を持たれた方、参加したい方は、各団体に直接お問い合わせください。

仙北

## 角館企画集団 トライアングル

会長 石橋正則さん(電話:0187-53-3853)

角館企画集団 トライアングルは、1991年、ふるさと創生事業(内閣府主催)で角館デ・トエリア計画の委員により結成されました。角館の街の活性化、殊に、武家屋敷だけでなく商店街も含めた街全体を回遊ル・トとして賑わせるために活動してきました。新たな企画を定着するまで試験的に行い、継続性を見込めるようになったものを他団体へ引き渡してきました。例えば、現在角館の街を巡っている人力車は、2年間のトライアングルでの試行を経て、新幹線開業時からJRアトリスにより運営されています。また「かくのだて歴史案内人組合」は、トライアングルにより春を中心に2年間、企画実施され、商業ベースに引き継ぎました。現在、桜まつりでの「こまち娘・ハイカラさん・鎧姿体験」の着付けと写真撮影や、秋祭りでの「角館のお祭り」写真展、冬まつりでのライトアップ事業などを手がけています。自分たちの発想から他の人を巻き込み協力していくことで、街はよみがえります。角館周辺を含めた地域全体には、観てもらえるポイントがたくさんあるのも、もともと角館を深く理解できる新たな試みを、これからも探していきます。



▶第4回秋田県地域づくり活動表彰式でのメンバー。

## クローズアップ

「均等待遇かるた」  
パートの待遇向上のために  
市民団体が作成!

市民団体「均等待遇アクション21」(事務局:東京都)が、「均等待遇かるた」を作成しました。「あの人も この人も パートばかりで会社はまわる」「楽じゃない 仕事 子育て 家事 介護」「ワークライフバランス 男に合わせず女に合わせ人間らしく生きよう」など、働く職場の中で「???」?「おかし」「これって不条理」と思ったことを言葉にして、かるたを作りました。1つ1つの言葉には、労働法や統計に基づいた解説書も添えられています。パートの職場が多い秋田県南では、労働組合がある職場は少なく、とかく、経営者側から威圧的な文言や突然の解雇を伝えられると、ただ従うしかない場合も多いようです。労働条件や職場環境で困ったことがあったら、「均等待遇アクション21」に相談するのも解決策の一つです。まずは、手始めに「均等待遇かるた」を手にして、人を大切にする労働環境づくりに「を考えてみませんか。」



▲1組800円+送料で販売中。申込みは、「均等待遇アクション21」  
FAX:03-5689-2320  
メール:kintou21@siren.ocn.ne.jpまで。

# 助成金情報

## 福祉施設の運営、福祉活動などの社会福祉事業

**制度名:**平成19年度(第33回)社会福祉助成金  
**対象団体:**原則として非営利の法人。ただし、法人でない場合でも、3年以上の継続的な活動実績があり、組織的な活動を行っている団体は対象となります。  
**対象事業:**社会福祉事業(福祉施設の運営、福祉活動など)を行う民間の団体が企画する事業。  
**助成金:**1件当たり200万円を上限。総額1億円を目処に、50件以上。  
**応募締め切り:**6月30日  
**問い合わせ:**社会福祉法人 丸紅基金  
**TEL:**03--5446--2474・2475  
**FAX:**03--5446--2476  
**関連URL:**  
<http://www.marubeni.co.jp/kikin/index.html>

## 地域づくり活動や、地域づくり研修会等の実施

**制度名:**地域づくり団体等活動支援事業  
**対象団体:**地域づくり団体全国協議会に登録している地域づくり団体(登録団体)  
**対象事業:**  
**【講師等派遣事業】**  
登録団体が行う自主的・主体的な地域づくりのための研修会等に講師等を派遣  
**【地域づくり活動支援事業】**  
登録団体が行う地域づくり誌、ホームページの作成、団体の運営について指導・助言を受ける場合の、アドバイザーを派遣  
**助成内容:**講師等又はアドバイザーの派遣にかかる謝金及び旅費を助成。いずれも10万円を上限。  
**応募締め切り:**2008年3月31日(予算がなくなり次第、終了します。)  
**問い合わせ:**秋田いろり塾ネットワーク事務局(にかほ市観光協会)  
**TEL:**0184--43--6608  
**FAX:**0184--43--6609  
**関連URL:**<http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/dantai/dantai.htm>

## 福祉活動をすすめているグループに贈呈

**制度名:**NHK厚生文化事業団「わかば基金」  
**対象団体:**地域で活発に福祉活動をすすめているグループ、法人格をもっている団体は対象になりません。但し、NPO法人は、対象になります。  
**対象内容**  
第1部門(支援金贈呈)  
第2部門(リサイクルパソコン贈呈)  
**助成金:**  
第1部門 1グループ70万円まで(10グループ程度)  
第2部門 1グループ3台まで(50台を支援)  
**応募締め切り:**6月22日  
**問い合わせ:**NHK厚生文化事業団「わかば基金」  
**TEL:**03--3476--5955  
**関連URL:**<http://npwo.or.jp/info/>

## 在宅高齢者または在宅障害者の福祉に関する事業と研究調査

**制度名:**平成19年度社会福祉助成事業  
**対象団体:**【事業助成】地域福祉活動を目的とするボランティアグループおよびNPO(法人格の有無は不問)【研究助成】非営利の民間団体および個人  
**対象内容:**【事業助成】在宅高齢者または在宅障害者の生活支援に資する事業や、その家族に対し介護負担の軽減に関わる支援をする事業【研究助成】老人保健、老人医療、生活習慣病に関する研究ならびに高齢者福祉に資する研究または調査  
**助成金:**  
【事業助成】1件当たり20万円~50万円、総額2,000万円  
【研究助成】1件当たり30万円~70万円、総額300万円  
**応募締め切り:**6月30日  
**問い合わせ:**(財)太陽生命ひまわり厚生財団 事務局  
**TEL・FAX:**03--3272--6268

## 里山里海体験プログラムの企画実施

**制度名:**守り育む里山里海体験事業補助金  
**対象団体:**森林整備、植樹環境美化自然観察等に取り組んでいるボランティア団体や関係機関。  
**対象事業:**里山や里海の保全や活用を子供たちが体験できる、優れたプログラムの企画実施。  
**助成金:**補助対象経費の1/2以内とし、10万円を上限。8団体。  
**応募締め切り:**5月31日  
**問い合わせ:**秋田県農林水産部水と緑推進課  
**TEL:**018--860-1741  
**FAX:**018--860-3838  
**関連URL:**  
<http://www.pref.akita.jp/forest-p/sinchaku/satoyama/satoyamasatoumi.html>

## 地域に根ざした高齢者のためのボランティア活動

**制度名:**老後を豊かにするボランティア活動資金  
**対象団体:**高齢者のための活動をすすめているボランティアグループで、①ボランティア数10人~50人程度 ②活動実績2年以上の団体  
**対象事業:**高齢者のためのボランティア活動 ①地域の活動で内容が先駆的かつ他の範となるもの ②今日のニーズに対応した内容で継続性の高いもの ③活動の方法に工夫がみられ、他に普及したいもの  
**助成金:**1グループ10万円。150グループ程度。活動に直接使用する用具・機器類の購入に限定。  
**応募締め切り:**5月31日  
**問い合わせ:**(財)みずほ教育福祉財団  
**TEL:**03-3596-4532  
**FAX:**03-3596-4531  
**関連URL:**  
<http://www.mizuho-ewf.or.jp/>

**6/3 次世代育成支援協働フォーラムinあきた  
子育てするならわがまちで！  
「まあるくつながるべえ…地域の絆」**

日時:6月3日(日)10:00~17:00

場所:秋田市 秋田拠点センター アルヴェ

主催・問い合わせ:

(財)こども未来財団・あきた次世代ねっと実行委員会

TEL:018-866-2141

**6/3 パワーアップ事業公開審査会**

パワーアップ事業の応募者による公開プレゼンテーションを審査します。市民活動に関心のある方は、ご参加ください。

日時:6月3日(日)11:00~

場所:秋田市 遊学舎

主催・問い合わせ:秋田県地域活動支援室

TEL:018-860-1519 FAX:018-860-3892

<http://www.pref.akita.lg.jp/npo>

**6/10 昔語りの会**

~むがーし むがーし あったどよ!~

日時:6月10日(日)10時~

場所:湯沢市 湯沢図書館

主催:湯沢図書館

共催:みんなの森

問い合わせ:湯沢図書館 TEL:0183-73-3430

**6/22 横手おやこ劇場第56回鑑賞活動  
肩掛け人形芝居「ねずみのすもう」**

日時:6月22日(金)

開場18:45 開演19:00(上演時間50分)

場所:サンサン横手(予定)

会員:入会金200円、月会費800円

(大人も子どもも同額、3歳以下無料)

主催:問い合わせ:横手おやこ劇場

TEL:0182-33-0812(火・金10:00~14:00)

**お寄せ下さい!**

イベント情報掲載記事を募集しています。

○県南のボランティアイベント情報のコーナー

イベントタイトル/開催日時/会場/問い合わせ先/申込先・場所・電話・FAX/内容など100字程度でチラシがあれば一緒にお送り下さい。また、皆様のご意見、ご感想もいただければ幸いです。(次号は6月20日以降の情報となります。)

〒013-0046 横手市神明町1-9

南部市民活動サポートセンター 「はんさん」編集部

TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038

E-mail:ssc7002@luck.ocn.ne.jp

**イベント  
情報**



**開催中 「十郎リンゴ物語」展示会**

新潟中越地震被災者やいじめで自殺者が出た学校へ、十郎リンゴを送った横手市の渡邊さんに届けられたお礼の手紙を展示します。

日時:~5月27日(日)

9:00~21:00(土、日は9:00~17:00 木曜休館)

場所:秋田県南部男女共同参画センター

主催・問い合わせ:十郎リンゴ 渡邊

TEL:0182-24-3400

**5/20 カヌーイングによる自然観察会  
(丸子川~神宮寺)**

日時:5月20日(日)9:00~12:00

集合場所:旧神岡町役場駐車場

参加費:1,000円

主催・問い合わせ:NPO法人 秋田パドラーズ

TEL&FAX:018-863-1166

**5/26~27 大仙市西仙北で田植え&稲刈りツアー  
田植え・山菜・春の田舎体験**

日時:5月26(土)~27(日) 11:30~15:00

集合場所:JR刈和野駅 2階西仙北協和商工会

参加費:大 人 4,500円(中学生以上)

小学生 3,000円

定員:20名

締め切り:5月22日(火)

主催・問い合わせ:西仙北グリーン・ツーリズム推進協議会

TEL:0187-75-1228 FAX:0187-75-2966

**5/29 遊学舎ボランティア講座**

日時:5月29日(火)10:00~15:00

場所:秋田市 遊学舎 研修室

主催・問い合わせ:NPO法人あきたパートナーシップ

TEL:018-829-5801 FAX:018-829-5803

## みなさんの近くのサポートセンター、 支援室を紹介します

### 秋田市 秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」

#### ●相談受付時間

火～土 10:00～18:00(月・日・祝日 休み)  
TEL.018-829-5805 FAX.018-829-5803  
E-mail:yutori-news@sirius.ocn.ne.jp

#### ●中央版情報誌「かだれ」の編集

月～金 9:00～18:00(土・日・祝日 休み)  
TEL.018-829-5804 FAX.018-829-5803

#### ●市民活動情報ネット(全県の活動情報を発信しています)

<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>  
月～金 9:00～18:00(土・日・祝日 休み)秋田市・遊学舎  
TEL.018-829-5804 FAX.018-829-5803  
E-mail:info@akita-kenmin.jp

### 横手市 南部市民活動サポートセンター

#### ●相談受付時間(木・日・祝日 休み)

月・火・水・金 9:00～18:00  
土 9:00～17:00  
TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038

#### ●県南版情報誌「はんさん」の編集

### 大館市 北部市民活動サポートセンター

#### ●相談受付時間(木・日・祝日 休み)

月・火・水・金 9:00～18:00  
土 9:00～17:00  
TEL.0186-49-8553 FAX.0186-49-8589

#### ●県北版情報誌「んだすな」の編集

# 募集情報



## 情報伝言板

イベント、募集、サークルのメンバーの募集など、営利目的以外の情報をお知らせ致します。

**受付期間:**毎週金曜日更新(期日のあるお知らせについては、その期日の3週間前までにお寄せください。)

**問い合わせ:**秋田ケーブルテレビ

TEL:018-865-5141 FAX:018-888-3511

E-mail:c-salon@cna.ne.jp

## 若者の地域活動体験事業受入団体の募集

**体験期間:**原則2週間程度

**受入れ団体:**県内で地域活動する非営利の団体

**受入れ団体数:**延べ20団体

**経費の負担:**受入れ団体に対しては、体験者1人1週間1万5千円を交付。

**募集締め切り:**5月31日

**問い合わせ:**秋田県地域活動支援室

TEL:018-860-1520

<http://www.pref.akita.lg.jp/npo>

## 小中学生の作文絵画コンテスト募集

テーマ「人生を変える友達との出会い」を読んだ上で、作文は400字詰め原稿用紙5枚以内。絵画は、四つ切り画用紙か10号以内のキャンパスで応募。絵本は無料で取り寄せ可能。

**応募締め切り:**6月30日

**問い合わせ:**英国のスタンダード・チャータード銀行在日支店

TEL:03-4360-8790

県民の皆様が地域の課題解決や地域資源を生かして自主的・主体的な地域づくりを進めるためには、プラン策定、事業実施など各段階に応じて適切なアドバイザーやネットワークづくりのきっかけを得ることが重要であります。各センターを身近な相談機関として、また、情報や人と人が行き交う「地域づくりの広場」として、より多くの県民の皆様にご利用していただくたいと考えております。

これからも、市民活動がさらに活性化し、夢と希望のもと「元氣なふるさと秋田づくり」が着実に進むよう県民の皆様と共に取り組んでまいりたいと考えておりますので、御理解と御協力をお願いします。

県では、こうした活動をサポートするため、各種助成制度を設けるとともに、秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」や「北部市民活動サポートセンター」、「南部市民活動サポートセンター」を支援の中核施設として設置し、各種相談・情報誌の発行を提供しております。

あきた21総合計画第3期実施計画では、「元氣なふるさと秋田づくり」を県民目標として掲げています。この目標の実現に向けて、より多くの地域がより活発に自主的・主体的活動を展開することが期待されます。特に、今年は秋田わか杉団体・秋田わか杉大会が開催されることから、県民一人一役運動などが進められており、多くの県民の皆様が活動に弾みがついております。

## ごあいさつ



秋田県生活環境文化部長  
加藤 雅弘

**コラム**  
**県南弁**  
**セミナール**



⑳ 「はだける」の巻

豊田市での朝食時、小五の孫に娘が「ご飯よくはだけれ」と注意。この「はだける」が何物なのか、大人三人(三河の婿も入れて)の間で、問題にする。

辞書を引いたら、「開」があてられ、「襟元をあげ広げる」意味しかないという。湯沢へ帰って図書館で大辞典を見たら、方言として「刷」で、「器の底のものをかき集める」とあり、「ご飯粒を残らず集める」と一致。子どもの頃、ご飯を残して叱られた方も多いと思う。老いも若きも箸の先を上手に動かし、残っている物をかき集めることは、脳の活性化につながるのではないかな。などと拡大解釈してみる。「はだける」は時間もかかるし、気持ちの集中力が必要。孫たちよ、丁寧にきれいに「ご飯を食べよ。いつもながら下手な川柳で

○「ご飯粒」百も残して「こしゃがれる」  
 ○「はだける」と「したむ」の違い 説明す

\* 酒などの液を「散も残らず取り出すこと」  
 滝沢市在住(会報シルバークラブ)編集委員 佐藤 伊世子

**編集後記**

新緑の季節がやってきました。木々や草花たちがしっかりと根をはり、堂々としている姿をみていると、なんだかやる気と勇気が湧いてくるようです。今年も皆様のお役に立てるような「はんさん」を目指していきます。(AKKO)

今年度も「はんさん」の編集がスタートです。秋田県南で活動している団体さんや読者の皆さんが「こういう情報って助かるなあ」と思える紙面構成を目指していきます。ご意見・ご感想、お待ちしております。(こまつ)

春は、入学・就職など、環境が変わるとき。大人になると、なかなか環境は変えられないですが、良い事は、小さな事からでも変えていきたいと思えます。はんさんも、常に変えていくぐらいの気持ちで、作りたと思います。(たけ)

ボランティア・NPOニュース 県南版 はんさん5月号  
 2007年5月15日発行

発行:秋田県生活環境文化地域活動支援室  
 〒010-8570 秋田市山王四丁目1-2  
 TEL:018-860-1520

編集:特定非営利活動法人 秋田県南NPOセンター  
 〒013-0046 横手市神明町1-9  
 (南部市民活動サポートセンター)  
 TEL:0182-33-7002 FAX:0182-33-7038

この印刷物は1,600部作成し、印刷経費は1部あたり27円です。

**秋田県市民活動情報ネット**

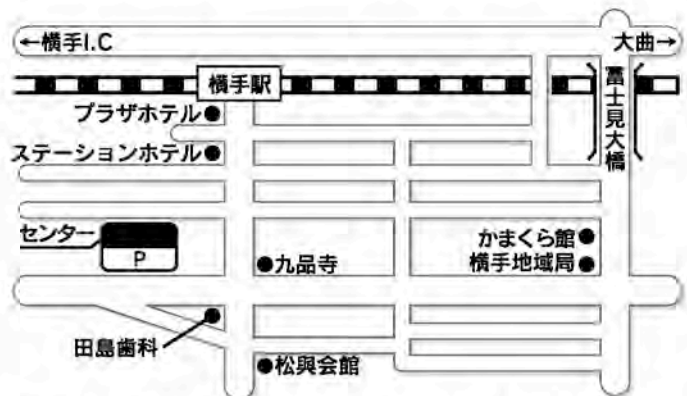
<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>

秋田県のボランティアや市民活動などに関する情報や話題をみなさんのもとへお届けしています。登録していただくと団体のプロフィールや目的、事業などを紹介できます。ご希望の方には各地区の情報誌をお送りします。情報誌のダウンロードもできます。

**南部市民活動サポートセンター**

どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

相談時間 午前9時～午後6時(月～水・金曜日)  
 午前9時～午後5時(土曜日)  
 木曜日・年末年始(12/28～1/4)は休館  
 TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038  
 E-mail:ssc7002@luck.ocn.ne.jp



当センターは秋田県から委託を受けて、特定非営利活動法人秋田県南NPOセンターが運営しております。